

令和7年3月に発生した県立総合療育センター入所児童の死亡事故を検証する
医療事故調査委員会（第5回及び第6回）の概要

子ども発達支援課

【第5回医療事故調査委員会】

- 1 日時 令和8年2月3日（火） 午後1時30分から午後3時45分まで
- 2 場所 県立総合療育センター（米子市上福原7丁目13-3）
- 3 出席者 県立総合療育センター医療事故調査委員会（全員出席）
外部委員 大澤 晋委員（岡山大学病院医療安全管理部准教授）
松岡真弓委員（鳥取県看護協会教育部次長）
浜田真樹委員（弁護士、日弁連子ども権利委員会事務局長）
内部委員 佐竹隆宏委員（医務部部长）、足立裕季子委員（看護部部长）
事務局
子ども家庭部 藤田博美部长、柴田智幸子ども発達支援課長
総合療育センター 小枝達也院長、住友正人事務部長

4 議事概要

（議題1）会議及び会議結果の公開、非公開について

- ・個人情報が含まれるため、議題2は非公開とすることを決定した。

（議題2）令和7年3月に発生した県立総合療育センター入所児童の死亡事故の検証について

- ・事務局から資料に基づき説明後、質疑応答及び意見交換を行った。

【主な内容】

○報告書案について

- ・本委員会報告書案の検討を行い、次の構成により報告書案をとりまとめる方向で、次回委員会で更なる検討を行うことを合意した。

第1章 検証の目的及び方法等

- 調査の目的 ○調査の方法等

第2章 本件事故の概要や死因等

- 本件事故の概要 ○本児童の概況 ○本児童の死因

第3章 転落事故に係る検証結果

- 担当看護師の勤務状況や事故当時使用していた設備機器の検証結果
- 事故の遠因となる環境要因の検証結果
- 検証を踏まえた再発防止策の提言（転落事故部分）

第4章 施設内療養時に係る検証結果

- 転落直後の治療の検証結果
- 施設内療養時の治療の検証結果
- 心肺停止後の救命救急処置の検証結果
- 検証を踏まえた再発防止策の提言（施設内療養時部分）

○今後の予定について

- ・報告書が完成した後は、ご遺族に丁寧に報告書内容を説明する必要があるとの意見があり、事務局において、誠心誠意対応していくことが改めて確認された。
- ・事務局から、報告書における提言内容の実行に向けたセンターの取組状況を、改めて確認していただく機会を頂きたいと提案し、委員各位の賛同を得た。

【第6回医療事故調査委員会】

- 1 日 時 令和8年2月24日(火) 午後2時から午後3時30分まで
- 2 場 所 鳥取県庁特別会議室(鳥取市東町一丁目220)
- 3 出席者 県立総合療育センター医療事故調査委員会(全員出席)
外部委員 大澤 晋委員(岡山大学病院医療安全管理部准教授)
松岡真弓委員(鳥取県看護協会教育部次長)
浜田真樹委員(弁護士、日弁連子ども権利委員会事務局長)
内部委員 佐竹隆宏委員(医務部部長)、足立裕季子委員(看護部長)
事務局
子ども家庭部 藤田博美部長、柴田智幸子ども発達支援課長
総合療育センター 小枝達也院長、住友正人事務部長

4 議事概要

(議題1) 会議及び会議結果の公開、非公開について

- ・個人情報が含まれるため、議題2は非公開とすることを決定した。

(議題2) 令和7年3月に発生した県立総合療育センター入所児童の死亡事故の検証について

- ・前回委員会における各委員からの意見を踏まえ、事務局から提示された報告書修正案に対する質疑応答及び意見交換が行われ、本委員会として報告書を確定させることで合意を得た。
※用語の整理など、最終的な調整作業に関しては、メール等で対応することとなった。

(議題3) 検討経過の振り返り等

- ・ご遺族への説明と報告書の公表に向け、本委員会における検討経過を振り返り、公表の意味、検証の目的や方法、報告書の建付け等の再確認を行った。

(その他) 今後のスケジュール

- ・報告書の最終的な調整作業が完了次第、医療法に基づきご遺族への報告書内容の説明を行う。
- ・報告書における本児童に係る情報の取り扱い(個人情報への配慮など)について、ご了解が頂け次第、可及的速やかに県議会に対する報告など、対外的な公表を行う。